

# 共創パートナー募集 — 日本の**総合旅行業**の皆さまへ

産前・産後ママケアホテルを、日本の新しい“民間インフラ”としてともに創りませんか



## 日本の家族を取り巻く環境は、 いま大きく変わっています

少子化、核家族化、地域コミュニティの希薄化。  
出産を迎える家族は、これまで以上に不安を抱えています。

- 産後うつが増加
- ワンオペ育児・孤立
- 産後ケアの地域格差
- 相談先の不足

これらは、医療や行政だけでは解決できない“社会構造の課題”です。

しかし、ここにこそ  
**旅行業が新たな社会インフラを創るチャンス**  
があります。

# 一般社団法人ジャパンママケアホテル推進協会の挑戦

私たちは、

「産前・産後の母子・家族が安心して休める場所」を全国に届けるという使命のもと、民間主導で新しいケアインフラを構築しています。

その中心となるのが、

総合旅行業 × ホテル・旅館 × 助産師職能団体（助産師） + 企業が連携する「三者共創モデル」です。

- **旅行業者**：全国の宿泊ネットワーク・地域連携・安全・品質管理
- **ホテル・旅館**：安心して休める空間・おもてなし
- **助産師職能団体（助産師）**：専門的なケア・相談支援
- **企業**：利用料の負担（福利厚生・健康経営）

自治体は“サブ”として補助的に支援し、

持続可能な民間インフラとして全国展開できる仕組みを実現します。

# 総合旅行業が共創に参加するメリット

## ✓ 1. 全国ネットワークを活かした“新規市場”の創出

旅行業が持つ最大の資産は、**全国の宿泊施設ネットワークと地域連携力**です。

この資産を活かすことで、  
観光でもビジネスでもない、「**母子・家族ケア**」という**新しい宿泊需要**を創出できます。

- 新規市場（産前・産後・家族ケア）の獲得
- 加盟施設の新サービス化
- 長期滞在ニーズの増加
- 平日・閑散期の稼働率向上

## ✓ 2. 旅行業の“次の柱”となる社会インフラ事業

旅行業は、地域・人・移動をつなぐ産業です。  
その本質は、**人の人生を支える産業**でもあります。

産前・産後ママケアホテルは、  
旅行業が持つ「安全管理」「品質管理」「地域ネットワーク」と極めて親和性が高い事業です。

- 旅行業法に基づく安心・安全の提供
- 地域医療・自治体との連携
- 社会課題解決型の新規事業としての位置づけ

### ✓ 3. 企業の福利厚生・健康経営・両立支援との連携による安定需要

本モデルでは、  
上場・中堅企業を中心とした企業が利用料を負担する仕組みです。

- 福利厚生としての導入
- 健康経営・人的資本経営の強化
- 女性活躍推進・離職防止

企業が費用を負担することで、旅行業にとっては**安定した需要**が生まれます。

#### ✓ 4. 全国展開できる“スケーラブルなモデル”

旅行業者が参画することで、このモデルは一気に全国へ広がります。

- 全国の加盟施設を活かした展開
- 地域特性に合わせたサービス設計
- 旅行業者がハブとなることで品質を統一

旅行業が担うことで、

**日本全国に均質な産前・産後ケアインフラが整備される未来が実現します。**

# 共創で実現する未来

私たちが目指すのは、“どこに住んでいても、母子・家族が安心して休める社会”です。

- 産後の不安が軽減される
- 家族が前向きにスタートできる
- 地域に新しいケア文化が根づく
- 旅行業が“地域の安心インフラ”を担う存在になる

これは、旅行業の新しい役割であり、**日本の未来を支える社会インフラづくり**です。

# 共創パートナーとして参加いただきたい 総合旅行業の皆さまへ

- 全国の宿泊ネットワークを活かした新規事業を創りたい
- 社会課題解決と事業性を両立したい
- 企業・自治体・医療(ケア)との連携モデルを構築したい
- 日本の家族の未来を支えるインフラをつくりたい

その想いを持つ企業と、私たちはともに歩みたいと考えています。

## まずはお気軽にご相談ください

- どのように参画できるのか
  - 自社のネットワークをどう活かせるのか
  - 企業・自治体との連携方法
  - 事業性・収益モデルの詳細
- 丁寧にご説明し、最適な形をご提案します。

**旅行業の力で、日本の家族の未来を変える。  
その挑戦を、ともに。**

### お問い合わせ

**一般社団法人ジャパンママケアホテル推進協会**

メール：info@m-mirai.co.jp

電話：03-5148-1007